



店長業務を大幅に削減&強力サポート

エヴォールクラウド Cloud

AI機能標準搭載

台毎に自動算出された設定値をマップに反映

201	4	217	4	233	5	249	2	265	4	281	5
202	4	218	4	234	4	250	2	266	2	282	4
203	5	219	3	235	4	251	2	267	3	283	5
204	5	220	4	236	4	252	5	268	4	284	6
205	2	221	6	237	3	253	3	269	3	285	3
206	3	222	3	238	5	254	3	270	3	286	3
207	5	223	3	239	5	255	3	271	4	287	4
208	3	224	2	240	4	256	3	272	4	288	1
209	2	225	5	241	5	257	3	273	2	289	1
210	3	226	3	242	3	258	2	274	2	290	1
211	2	227	6	243	3	259	4	275	5	291	1
212	4	228	3	244	2	260	5	276	2	292	2
213	2	229	4	245	2	261	2	277	2	293	1



パチスロ

全台に設定を自動で反映

201 番台 5
202 番台 1
203 番台 1
280 番台 4

ワンクリックシミュレーションの流れ



機種名	目標		実台	台数	設定値分					
	台稼働	台粗			設1	設2	設3	設4	設5	設6
マースギアΣ	18,663	3,881	34	3	4	11	8	7	4	0
マースグリッド777	16,458	4,144	14	1	2	2	6	2	2	0
マースインパクトV	17,940	4,418	9		4	0	2	2	0	1
マースフレアX	19,293	4,739	5		1	0	2	2	0	0
マースオービタル∞	16,971	4,374	4		3	0	0	0	0	1
マースレガシーR	16,628	3,946	4		0	3	0	0	1	0
マースカレントα	16,326	4,061	4		2	0	1	0	0	1
マースゼノン9	14,326	3,433	3		1	0	1	1	0	0

目標粗利から機種毎の台粗利を自動配分

配分された設定値を各台に割り当て

ワンクリックが店長業務を変える！

ホールの「業務効率化」「省力化」を支えるエヴォールクラウド。その中でも特に注目すべき機能が「ワンクリックシミュレーション」だ。

マースエンジニアリングの『エヴォールクラウド』は、インターネット環境があれば時と場所を選ばず、様々なデバイスから自店やグループ店のデータを確認することが可能。エリア長や店長など、多忙な役職者にとって間違いなく重宝されるシステムだ。

加えて、『エヴォールクラウド』にはAI機能を標準搭載。このAI機能によって、より効率よくスマートに行うことが可能となるのが、「営業計画の立案」だろう。

営業計画の立案には、稼働の予測と利益の確保、2つの情報を同時に処理しなければならず、限られた時間の中で経験や勘を総動員し、作成している店長も多いのではないだろうか。言い換えれば、店長にとって最も頭を悩ませる作業であるというこ

と。しかし、そんな悩みを解決する武器が『エヴォールクラウド』には備わっている。それが「ワンクリックシミュレーション」だ。

営業計画立案は手作業からワンクリックの時代へ

この機能は、過去の稼働データや曜日、イベント日などの傾向をAIが分析し、目標粗利に応じた設定値の組み合わせを自動で算出。あとは営業計画を作成するボタンをワンクリックするだけで、翌日の営業計画案を瞬時に作成してくれる。さらに、算出した設定値はホールマップ上に自動反映されるため視覚的にも理解・把握しやすい点も嬉しい。

また、予実管理のカレンダーに新台入替日や、競合店の新台入替日、地域のイベント日を登録しておけば、その精度はさら

に増す。加えて、AIの特性上、情報を蓄積して学習すればするほど精度が高まっていくため、AIを育てる意味でも、活用しない手はない。

計画のドラフトに店長の息を吹き込む

ワンクリックシミュレーションで作成した営業計画は、それを基に営業しても問題ないレベルの内容である。しかし、店長のこれまでの経験則から算出される予測と、それに対する各台の適正な値もまた、営業計画の立案に欠かすことのできないものであることは間違いない。

マース担当者は「店長様がこれまで培ってきたノウハウが合わさって初めて真の営業計画が完成します。そのため、ワンクリックシミュレーションは、あくまで営業計画のドラフト（草案）を作成するツールとして活用いただき、新台コーナーだけは細かく調整したり、島端の台は高設定にするといった、仕上げの部分に関しては店長様の息を吹

き込んでいただければと思います」と話す。

AIで時間を生み出し人間ならではの仕事へ

この「ワンクリックシミュレーション」を活用すれば、500台クラスのホールの場合、従来は1時間前後かかっていた営業計画の作成が、僅か数分で完了するケースもあるという。

こうして浮いた時間は、お客様の動向分析やSNSの発信強化、近隣店舗の視察、スタッフへの声掛けやフォローなど、マシナリを要する重要な仕事へ充てることで、他店の一歩先を行く営業が可能となることだろう。

数字を積み上げる作業はAIに任せ、人間にしか出せない現場の判断力と温度感で、店舗の存在価値や魅力を高めていく。業務効率化、省力化を推し進めることで可能となるAIと人間の分業こそが、これからのホール経営に求められるスタイルではないだろうか。